

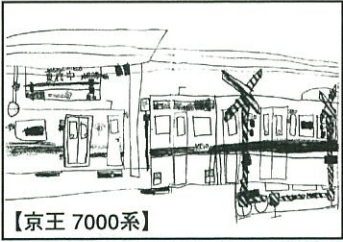
調布社協だより

ふくしの窓

～今号の主な記事～

- 第22期調布社協
新役員・評議員について……2
- ふれあい給食に参加しませんか…5
- 第36回調布市福祉まつり報告…8

多摩川小学校
たまがわ若木学級児童作品



【京王 7000系】

発行 社会福祉法人 調布市社会福祉協議会 TEL.042-481-7693 FAX.042-481-6611・5115 http://www.ccsw.or.jp 〒182-0026 東京都調布市小島町2-47-1



地域みんながつながれば ウマくいく



調布社協はいつまでも住みつづけたいと思うまちづくりをめざします

あけまして
おめでとうございませす

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。



昨年は、私も調布社協として、知的障がいがある市民の方々の支援を行う希望の家深大寺の開設、そして、地域福祉をより推進していくため、地域福祉コーディネーターを深大寺(北ノ台)、染地・国領町地域に配置する等、関係各位のご協力と市民の皆様のご支援をいただき進めていくことができました。

また、近隣に目を向けますと、伊豆大島の土砂災害がございました。わが調布市は、飛行機でわずか25分という場所にあり、いわば隣町とも言える状況の中、調布社協は、大島社協災害ボランティアセンター支援のため職員を現地へ派遣し、多くのボランティアとともに、被災された住民の皆様への生活再建の支援に取り組みしました。

その活動の中でも近隣住民同士の助け合いがみられ、日頃からの住民のつながりが深められていくことが、災害時にも大きな力になるものと実感しました。今年も地域住民の皆様方とともに、いつまでも住みつづけたと思うまちづくりをめざして、役員一丸となってより一層、地域福祉の発展に力を注いでまいります。

本年も皆様方のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人調布市社会福祉協議会

会長 元木輝昌

第22期調布社協新役員・評議員の体制が決まりました

第22期の理事、監事及び評議員が選任され、10月20日より新たな体制がスタートいたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

第22期 調布社協 新役員・評議員 一覧 (任期 H25.10.20 ~ H27.10.19)

役職	氏名	住所	選出区分等	役職	氏名	住所	選出区分等
会長	元木 輝昌	柴崎	市民有識者	評議員	名和紀美子	布田	民間福祉機関関係者
副会長	石原 敏子	柴崎	市民有識者	評議員	太田 勇	布田	民間福祉機関関係者
副会長	関森 正義	調布ヶ丘	民生児童委員	評議員	加藤 功	東つじヶ丘	民間福祉機関関係者
副会長	山口 昌之	布田	市民有識者	評議員	中川 久子	染地	社会福祉団体関係者
常務理事	小西 健博	府中市	知識経験者	評議員	萩原 真美	多摩川	社会福祉団体関係者
会計理事	秋沢 淳雄	布田	市民有識者	評議員	矢辺 良子	緑ヶ丘	社会福祉団体関係者
会計理事	金子 日出澄	国領町	市民有識者	評議員	中村 悦子	多摩川	民生児童委員
理事	金井 雷美子	飛田給	市民有識者	評議員	山口 征子	布田	民生児童委員
理事	杉山 裕子	緑ヶ丘	市民有識者	評議員	笠木 勝司	若葉町	民生児童委員
理事	田中 茂和	下石原	民生児童委員	評議員	矢田部正照	深大寺北町	自治会関係者
理事	小川 時雄	菊野台	民生児童委員	評議員	原 均	飛田給	自治会関係者
理事	萩原 久男	八雲台	民間福祉機関関係者	評議員	鬼束 浩司	調布ヶ丘	民間団体
理事	菊池 芳子	小島町	保健・医療関係者	評議員	小川 初枝	布田	民間団体
理事	山本 雅章	小島町	行政関係者	評議員	熊澤 和幸	下石原	民間団体
理事	粕谷 静男	小島町	調布市社会福祉協議会職員	評議員	松野 文子	西つじヶ丘	民間団体
監事	小山 里子	八雲台	市民有識者	評議員	秋山サク子	調布ヶ丘	民間団体
監事	小川 敬之	国領町	市民有識者	評議員	臼井マサ子	府中市	民間団体
評議員	原島 幸義	上石原	市民有識者	評議員	宮内 弘	国領町	民間団体
評議員	板橋 伸子	深大寺元町	市民有識者	評議員	畑野 政大	緑ヶ丘	民間団体
評議員	渡辺美代子	染地	市民有識者	評議員	高橋 一明	上石原	民間団体
評議員	四家 綾子	深大寺南町	市民有識者	評議員	栗山 秀之	府中市	民間団体
評議員	小泉 伸子	布田	市民有識者	評議員	後藤チヨミ	富士見町	民間団体
評議員	唐沢 俊一	八雲台	市民有識者	評議員	山内 隆宏	小島町	行政関係者
				評議員	田中けい子	小島町	行政関係者

第2回赤い羽根少年野球大会が開催されました

11月3日・4日・9日の3日間、第2回赤い羽根少年野球大会が行われ、調布市をはじめ16市の代表チームが熱戦を繰り広げました。この大会は、野球を通じて子どもたちが健やかに育つことを願うとともに、社会福祉に対する理解を深めることを趣旨としています。

今大会の優勝は日野市の代表チーム「日野イースタンJr.」。我が調布の代表チ



得点なるか?! 緑ヶ丘ジャイアンツの攻撃!!

ーム、緑ヶ丘ジャイアンツは決勝戦で惜しくも敗れ準優勝でしたが、勝敗にかかわらず各チーム精一杯日頃の練習成果を発揮し、懸命にプレーする姿はとて清々しいものでした。

FC東京との赤い羽根共同募金 募金活動について(二報告)

10月19日味の素スタジアムで開催されたFC東京VSアルビレックス新潟戦で、赤い羽根共同募金の協働企画を実施しました。

当日はFC東京の選手やジュニアユースの子ども達のご協力のもと募金活動が行われ、募金してくださった方へは赤い羽根の代わりにFC東京チームカラー「青

赤の羽根」が手渡されました。さらに、FC東京と赤い羽根のコラボレーションチャリティバッジ(2013年版)も600個限定販売し完売しました。バッジの売上は製作経費を除き全額が寄付されました。



青赤の羽根を片手に一生懸命募金活動!

試合終了後はあいにくの雨模様となりましたが、子ども達が最後まで元気に募金協力を呼び掛け、来場されたみなさまからも温かいお言葉と多額の募金をお寄せいただきました。ご協力いただきました全てのみなさまに心より感謝申しあげます。

10/19 味の素スタジアムにおける募金総額

759,743円

(ピンバッジ600個の売上を含む)

老人クラブの紹介&「カラオケふれあいの集い」のご案内

老人クラブでは、輪投げやグラウンドゴルフといったスポーツ、囲碁、踊り等

第23回 自治会訪問

金子団地自治会 高橋優子会長にお話を伺いました



国領わいわいまつり(屋外警備担当)にて

金子団地自治会は国領3丁目にあり、約260世帯で組織されています。敷地は広く、周辺には公園もあり、ゆったりとしています。その中で、30名の自治会役員が事務局・防災部・文化部・環境部に分かれ、住みやすい地域を目指し、自治会活動を行っています。今回はそれぞれの取り組みについて教えていただきました。まず防災部が中心に行っている活動には防災訓練があります。今年11月24日に行われました。また月2回、20時から防災パトロールも行っています。文化部では夏の盆踊りや秋の地域運動会などの地域イベントへの参加、交流促進等の活動を主に行っています。建物の中心にある集会場は、夏の暑い時期、住民に開放され、世代を問わず交流できる場となっています。また3・11の際には、帰宅難民の受け入れも行いました。そして環境部では定期清掃を中心に、団地の美化、環境整備を担っています。このようにたくさんの自治会活動から、高橋会長が話された「誰もが気持ちよく暮らせるように」という思いと、皆の力で住みやすい地域を目指して活動しているパワーが伝わってきました。

の趣味活動、その他清掃活動等楽しくて有意義な活動をしています。老人クラブに入って充実した地域生活を送りませんか?

「カラオケふれあいの集い」のご案内

会員が、日頃楽しんでる歌を年に一度大きな舞台で披露する「カラオケふれあいの集い」を開催します。懐かしい歌に出会えるかもしれせん。どなたでも興味のある方はご覧いただけますので、ご来場ください。

① 2月5日(水)午前10時～午後3時頃まで(出入り自由)

② 調布市文化会館たづくりくすのきホール

③ 調布市老人クラブ連合会

④ 地域福祉係

⑤ 放課後等デイサービス

⑥ びっころ(音楽療法)

平成26年度(4月から)

⑦ 利用児童募集

心身に障がいがある小学生・中学生を対象に、音楽療法などの放課後活動を提供し

身近な地域で交流の集い

世代を超えて楽しく交流する地域の集いが開催されます。模擬店やステージなど多彩なプログラムをお楽しみください。

① 金子ふれあいまつり

② 1月26日(日)午前10時～午後3時30分

③ 金子地域福祉センター

④ ふれあいフェスタ北ノ台

⑤ 2月16日(日)午前10時～午後3時

⑥ 深大寺地域福祉センター

⑦ 地域福祉係

第5回 私は透明人間か?! 平野 一夫

アツという間に一年も過ぎました。昨年の年頭に思ったのです。自分にかける掛け声「ドッコイショ」は日に何回吐くのだろう。年を重ね衰えが始まった時から自然に多くなりました。そのうえ、「パーキンソン病」という難物を背負ったため余計に重たいものとなりました。難病の原因はわかりませんが、依然として薬で完治しないことには変わりありません。日本全国、約15万人の患者がこの難病と闘っています。最近の私には立ちすくみの症状があらわれます。「ドッコイショ、ドッコイショ」と何回も自分に声を掛けますが、残念ながら体が動きません。そんな私に手を差し伸べてくれる天使の出現を願うのです。しかし少数の天使しかお目にかかれませんが、それでも小学生の若い天使から年配の天使まで手をとって

ただき貴重な体験をいたしました。先日、図書館からの帰りのこと、たづくり1階のエレベーター前ですくみが始まったのです。身動きできず、どうしようもありません。人に声を掛けようとしてもツバを飲み込むばかりで耳に届かないようです。私の存在が無視され、まるで私は透明人間かなと思うのです。20分程経ってボランティア関係の青年天使にお会いでき、その場は助かりました。私は透明人間ではなかったことになりました。ドッコイショの声ももっと大きな声でなければと改めて反省するのです。亡くなった作家の中島もさんは一日二人の天使で満足していました。私にはもっとういてほしいものです。でもそんなこと言わずに頑張ろう! さあ、大きな声でドッコイショ!!

ま ち の え ん が わ に な り た い .

調布市市民プラザあくろす

市民活動支援センター

市民活動支援センターだより

調布市国領町2-5-15 コクティ2F

TEL 042-443-1220 FAX 042-443-1221 Eメール npo-center@ccsw.or.jp ホームページ http://chofu-npo-supportcenter.jp/

- 小島町コーナー 調布市総合福祉センター2F TEL 042-481-7695 FAX 042-481-6611
●菊野台コーナー TEL/FAX 042-481-6500
●緑ヶ丘コーナー TEL/FAX 03-3326-4088
●染地コーナー TEL/FAX 042-481-3790
●富士見コーナー TEL/FAX 042-481-8719
●野ヶ谷の郷 TEL/FAX 042-481-1838
●西部コーナー TEL/FAX 042-426-4335

開設日:月~金
開設日:火・木・土
開設日:火~土

コーナーの
開所時間は
9:00~17:00



市民活動支援センター
キャラクター「えんがわくん」

被災地支援

被災地応援/復興支援
ボランティア派遣 参加者
追加募集(第27~28期)

初めての方面でも安心して
参加できるプログラムです。
【27期】2月6日(木)~9日(日)
【28期】3月6日(木)~9日(日)

すべて3泊4日(内)岩手県
沿岸部被災地の生活復興に
かかるお手伝い等(対)18
歳以上の健康な方(未成年
者は保護者の同意が必要)

ボランティア保険災害プラ
ン加入・事前オリエンテー
ション参加が条件(定)15人
【費】食事、入浴代等、概ね
1万5千円(移動貸切バス)

【宿泊】遠野市公共施設(申)
調布市被災者支援ボランテ
ィアセンターHPより応募用
紙を印刷し、必要事項を記
入の上FAXで市民活動支援セ
ンターまで(先着順)FAX 042

443-1221(調)市民活
動支援センター



現地は雪景色でしょう

台風26号大島
土砂災害支援報告

10月16日に巨大な台風26
号の直撃を受けた伊豆大島
では、記録的豪雨により、

島西部の元町地区をはじめ
各所で土砂崩れが発生し多
くの方の命と家屋が失われ
ました。お亡くなりになら
れた方々のご冥福をお祈り
するとともに、被害に遭わ
れたみなさまにお見舞いを
申し上げます。一刻も早い
行方不明者の発見と早急な
復興を願っております。

調布社協では被災直後か
ら大島社協災害ボランティア
アセンダー立ち上げや被害
状況確認・ニーズ調査・資
材確保など、ボランティア
活動受け入れ準備を協力す
るため職員を派遣してきま
した。また社協役員から
の拠出金や、イベントでお
預かりした支援金も届けて
まいりました。

現在、瓦礫の片付けや家
屋の泥かきなどは一定の区
切りが付き、島内のボラン
ティアによる活動に移行し、
災害復旧から生活支援の活
動に軸足を移した支援を継
続しているとのことですが、
まだまだ復興には時間がか
かりそうです。

【費】中央共同募金会を通
じ被災者へ「伊豆大島等台
風災害募金」調布社協窓口
の募金箱で受付(調)市民活
動支援センター

【共】地域包括支援センター
ちようふ花園・せいじゆ・
ちようふの里・調布社協
【申問】地域包括支援センタ
ーちようふ花園(調)042-484-
2285



集まったボランティアさんの朝礼

認知症の方を地域で
支えるための講座

①認知症サポーター養成講
座

安心して地域で生活できる
ように、認知症についての
知識や理解を深めるための
講座を開催します。受講さ
れた方にはオレンジリング
を差しあげます。

【日】1月23日(木)午前9時30
分~11時30分(所)下石原地
域福祉センター大集会室

【対】どなたでもご参加いた
だけます(定)申込み順30人
【費】無料(講)認知症キャラ
バンメイク

②介護保険制度と認知症の
方を支援するサービスにつ
いて

【内】介護保険制度・福祉サ
ービスや調布市の施策など
について、寸劇でわかりや
すく紹介します。
【日】2月13日(木)午前9時30
分~11時30分(所)下石原地
域福祉センター大集会室

【対】どなたでもご参加いた
だけます(定)申込み順30人
【費】無料(講)地域包括支援
センター職員

※①・②どちらかのみの参
加も可
(調)市民活動支援センター

えんがわフェスタ
開催のお知らせ

市民活動支援センターでは、
毎年3月に市民交流事業「え
んがわフェスタ」を開催し
ています。

今年度も来年3月16日(日)
の開催にむけて、運営委員
会で企画の検討を進めてい
ますが、今回は「若者の社
会参加」というキーワード
を切り口に、地域にあるさ
まざまなテーマを取りあげ、
考えてみたいと思います。

【詳細】が決まり次第、HP、
市報などでお知らせしてい
きます。

【調】市民活動支援センター

NPO入門講座

NPOについて知りたい方、
NPO法人設立を考えてい
る方を対象に、講座を開催
します。

【内】NPOとは、特定非営
利活動促進法の解説、法人
化の意義、法人設立の要件、
法人化した団体の事例紹介

【日】2月20日(木)午後7時~
9時(所)市民プラザあくろ
す2階(会議室)(定)12人(申
込み先着順)(費)500円(資
料代)(申問)市民活動支援
センター

各コーナー イベントのお知らせ

Table with 5 columns: イベント名, 内容, 日時・場所, その他, 開催・問・申. Includes events like 'うたごえ 喫茶IN富士見' and 'ボランティア ガイダンス'.

私たちは、調布の地域福祉を応援しています。

☆ 広告掲載募ります ☆

この欄に、広告掲載をご希望の企業
や事務所等の募集をいたします。
奇数月10日に、市内全戸へポステ
ィング配布されます!!
料金は1規格(縦3.5cm×横7.5cm)
で2万円です。詳細は下記までお問
い合わせください。

調 総務係

水もれストッパー
調布管工土木事業協同組合
調布市富士見町1-20-6
TEL 042-487-3591

限りある資源を大切に。リサイクルをめざして
◆家電リサイクル...冷蔵庫・テレビ・洗濯機・エアコンのみ持込みもOK
◆蛍光灯も廃棄処分だけでなく仕分け・リサイクルし、再び資源として利用することをシステム化
◆2輪バイク廃棄するもの持込みのみOK
調布清掃 ISO9001 認証取得

家庭の安全 お守りします
Hazuki 電気設備 エアコン工事 電化製品全般
障害者支援住宅設備工事委託業者
(株)葉月商会
TEL:042-486-5211
〒182-0012 東京都調布市深大寺東町5-2-2 http://www.hazuki.co.jp/

ビル総合管理
株式会社 フクヤサービス
本社 東京都調布市富士見町1-8-56
電話 (042)488-4469(代表)
E-mail: eigyou@fukuya-service.co.jp

Q&A コーナー | 当紙モニターや市民からの疑問にお答えします

Q. ひとり暮らしのため、めっきり人と話すことが減ってしまいました。自分にもしものことがあったら...と思うと不安です。

A. 調布社協では、ボランティアが週に1回(月~金、午前中)、電話をかけて安否確認をし、お話し相手になる「ほのぼの電話訪問」を行っています。対象は概ね70歳以上のひとり暮らしの方。費用はかかりません。

地域福祉係

他団体からのお知らせ

AA東多摩地区新春セミナー「ステップ1・2・3」希望に向かって行動

「AA」とは自らに飲酒の問題があり、その飲酒のとりわれから共に回復することを目的とした共同体です。

調布市文化会館たづくり12階大会議場(無料) AA関東甲信越地域センター

学習会「成年後見制度(未成年も含む)の現状について」

無料 公益社団法人 権利擁護支援ネットワーク 代表理事 池田恵利子氏

第24回福祉講演会 「認知症の理解を深める」

ミニミニ手話体験 「聞こえない人に話しかけてみませんか?」

福祉センター団体室(費) 500円(3回コース) 市民活動支援センター電話代行サービス

みなさまからいただいた情報は、当センターのホームページ、えんがわだよりへの掲載およびセンター内へ掲示いたします。ぜひ、情報をお寄せください。

伝言板

ボランティア情報

この他にもボランティア募集があります。詳しくはお問合せください。

問合せ: 市民活動支援センター 小島町コーナー ☎ 042-481-7695 FAX: 042-481-6611

送迎ボランティア

障がいのあるお子さんなどの登下校や通所に付き添ってくださる方を募集しています

Table with 3 columns: 曜日 (曜日), 時間 (時間), 送迎内容 (送迎内容). Rows include school pickup for 2nd and 5th graders, and middle school 3rd graders.

知的障害者援護施設「すまいる」

「すまいる」では、知的に障がいのある方が、毎日楽しくパンを作っています。一緒に製造・販売のお手伝いをしてくださる方を募集しています。

Iパン製造 【内容】 工房内でパンの製造を一緒にして下さる方。 【日時】 月~金曜日のいずれかで、9:00~12:00

IIパン販売 【内容】 『ベーカリーすまいる』もしくは出張販売先での販売のお手伝いを一緒にして下さる方。 【日時】 月~金曜日のいずれか、①10:40~13:30 ②10:40~14:00

都立府中けやきの森学園 ハーモニー☆パーク

障がいのある子どもたちの活動や運営のお手伝いをして下さる方を募集しています。 【内容】 冬休み及び休日に学園内にあるプレルームや体育館で障がいのある子どもたち(小・中学生)の手遊び・体操・ダンス・シールはりなどの創作活動や運営のお手伝いなど。

小規模特別養護老人ホーム 神代の社

小規模特別養護老人ホーム「神代の社」では、様々なボランティアを募集しています。 【内容】 菜園のお手伝い。施設内にある畑で野菜やお花を育てて下さる方。

介護老人保健施設 いなほ

お話し相手、イベントでの演奏など 【内容】 ①配茶、配膳等の軽作業 ②利用者の傾聴 ③手工芸、書道、絵手紙等の趣味活動の指導やお手伝い ④イベントでの演奏、舞踊、演奏など

複合型サービスケアホーム 希望

ご利用者さんのお話し相手など、一緒に楽しい時間を過ごして下さる方を募集しています。 【内容】 ①傾聴 ②配膳などの軽作業 ③趣味活動の指導やお手伝い

NPO法人にこにこの会 にこにこキッズルーム

小学校~高校生(現在、利用者は児童 小学校1年生~中学校1年生)の放課後の余暇活動をお手伝いいただける方を募集しています。 【内容】 元気で個性的な子どもたちとさまざまな遊びや生活体験(おやつ作り、おでかけ体験など)を一緒に行って下さる方

NPO法人ポコポコ・ホッピング

心身障がい児の放課後等デイサービス運営するNPO法人です。 【内容】 小学校1年生~高校3年生までの障がいのあるお子さんの放課後活動のお手伝いなど

私たちは、調布の地域福祉を応援しています。

平成26年度調布社協職員募集! 社会福祉法人調布市社会福祉協議会では平成26年4月1日採用の正規職員を募集しています。

ごみ集積所の清掃・消臭 収集されないごみの片付け エントランスの清掃 などなど リーズナブルでスピーディ。私たちにお任せください。 管理代行サービス 検索 (有)管理代行サービス Tel.042-482-2200

お酒にまつわる様々な出会いをお手伝い やまぐち屋 お酒のことなら、何でもお尋ねください ☎042-487-4188 調布市布田2-39-1 無料配達 三目代茂蔵豆腐工場直売所

TOSHIBA 東芝テック株式会社 Leading Innovation システムリユース事業本部 東京支社 オフィスソリューション第三営業部 TEL:03-6830-9254 FAX:03-6684-4029

あなたもプールで「生涯健康」 AQLUB アクラブ 泳げない方にも楽しめる各種水中運動クラスも充実 初心者から上級者まで毎週100コマ開講!! 〒182-0022調布市国領町6-27-12 TEL.042-483-3230

調布市
このころの健康支援センター
 月々土
 午前8時30分～午後5時30分
 布田5-46-1

「このころの健康講演会」
 うつシリーズ
 「質の良い眠りのために」

快適な睡眠は、毎日の健康のために欠かすことのできない大切なものです。睡眠に関する遺伝子や脳内物質も明らかになり、睡眠も科学的にコントロールできる時代になりました。

睡眠治療の専門医から、最新の睡眠治療について伺います。快適な睡眠を維持することで、集中力アップやこのころの健康を保つための質の良い睡眠方法の紹介をします。

3月15日(土)午後2時30分～4時(開場午後2時) 所
 調布市このころの健康支援センター2階こかげ80名(申し込み順) 費 無料 講 ス
 リープリック院長 遠藤拓郎氏(申)このころの健康支援センター(2月3日(月)より) 健康推進課、社会福祉協議会、調布市このころの健康支援センター

企業向け雇用セミナー
 「障害者雇用」
 はじめの「一歩」

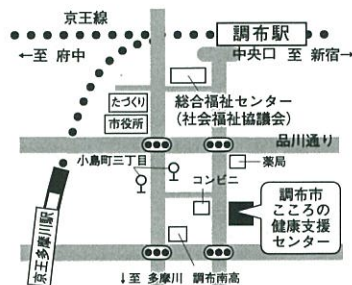
これまでに何人も障がい者を採用している企業担当者や、実際に企業と連携して就労支援をしている福祉施設のスタッフから、障がい者雇用についての話や制度などについて聞いてみ

ませんか?

基礎講演及び参加企業同士での情報交換、就労支援センターより就労支援(就労前の訓練)就職後の定着支援)の説明等 日 2月20日(木)午後1時30分～4時30分 所 調布市このころの健康支援センター 対 障がい者雇用に関心のある企業・事業所 費 無料 講 シダック

10月27日(土)このころの健康支援センターを会場にして、このころの健康支援センターの地域をつどいと布田わくわくひろばまつりを共催で実施しました。

このころの健康支援センター
 地域をつどい報告



臨床研究室 教授
 電話またはFAX(1月27日(月)から)

このころの健康講演会
 精神科で使われる薬

昨年度の講演会で好評でした、精神科専門薬剤師の吉尾先生にお話ししていただきます。今回は精神科で使われている薬について、安全で効果的な処方について伺いました。引き続き、薬を飲み続ける意味と、副作用を知り、怖がらずに薬と付き合っていく大切さをお話ししていきます。

2月27日(木)午後2時～4時(開場午後1時30分) 所 調布市このころの健康支援センター2階こかげ80名(申し込み順) 費 無料 講 吉尾隆氏(東邦大学薬学部 医療薬学教育セン

地域のつどいとして、調布市内の福祉団体等に協力いただき、前庭にテントを出し出店していただきました。

多くの方に見ていただき売り上げもあつたとお話でした。今年からこのころセンターの地域をつどいも開催し、子どもから大人まで幅広い年齢層の方にお越しいただき、とても有意義な地域交流をすることが出来ました!

ふれあい給食に参加
 しませんか?
 参加者ボランティア募集

小学校の教室を活用し、週1回ひとり暮らしなどの高齢者が集い、健康体操・絵手紙等の趣味活動や学校給食の会食、児童や地域の方との交流などを行っています。参加者からは「毎週通うのが楽しみ」、「栄養たっぷりの給食を皆で食べるのが嬉しい」などの声をいただいています。

現在、参加者および一緒に活動や会食をしてくださるボランティアの方を募集しています。(別表参照。ボランティアは、石原小のみ募集中です。)

住み慣れた地域で、新しいこと始めませんか?
 地域福祉係

実施場所	曜日	参加者	費用
染地小	火または水	※	1回 370円
緑ヶ丘小	水または金	募集中	
石原小	木または金	募集中	
北ノ台小	木	募集中	

※染地小は定員を満たしているため、ご相談ください

障害者
 地域活動
 センター
 (月)金 午前9時～午後5時
 (第3土) 午前10時～午後4時
 ☎042-490-6675
 FAX 042-481-5115

作業体験デイサービス「若草」協力員募集!

作業体験デイサービス「若草」の活動にご協力いただける方を募集しています。

身体に障がいのある方、高次脳機能障がいのある方の事務作業の補助、自主製品の仕上げ作業、売店での販売の補助等 日 毎週火曜日 水曜日・金曜日 午前9時30分～午後4時 他 謝礼あり

「ドルチェサロン」に遊びに来ませんか?
 ドルチェでは誰もが集い、情報交換できる場として「ドルチェサロン」をオープンしています。申し込みは不要です。気軽に遊びにきませんか?
 日 毎週水曜日・第3土曜日 午前10時～午後4時 所 総合福祉センター4階生活支援室1 費 無料 ※第4水曜日の午後は麻雀をやっています。



ふれあい給食緑ヶ丘の様子

平成26年度
 調布市登録手話
 通訳者選考試験実施
 日 3月9日(日)午前9時30分～正午 所 総合福祉センター ※詳細は平成26年2月20日以降に調布市協HPで発表 障がい者支援係

地域福祉権利擁護事業
 生活支援員 募集

判断能力に不安のある、高齢者や障がい者のご自宅等を訪問して、郵便物の確認や書類手続き、預貯金の

希望の家から
 希望の家分場
 ☆希望の家深大寺
 03-3305-7737
 042-857-5611

「第29回バルコ前福祉作業所手作り品販売会」の報告

調布バルコ様のご協力のもと、市内の福祉作業所の手作り品販売会を、11月9日・10日の2日間、調布バルコ前で開催しました。今回の参加施設は、しごと場(Cafe)大好き、びいす、リフレッシュ工房、クッキングハウス、くすのき会、希望の家でした。

今回は店頭で試食を行い、いつも以上にたくさんの方に立ち寄っていただき、全体の売り上げを伸ばすことができました。

次回は今年の5月に予定していますので、ぜひ足をお運びください。

重度訪問介護従業者養成研修(基礎課程・追加課程)受講者募集
 日 2月18日(火)・2月21日(金)両日とも午後1時30分～4時30分 所 総合福祉センター団体室
 概ね60歳以下で説明会・養成講座に参加し、講座終了後は生活支援員として活動できる方※面接あり 日 2月6日(木)・7日(金)実習 2月12日(水)から2月28日(金)のうち2日間 所 総合福

重度の肢体不自由者の居宅での介護や外出時の移動介護を担うヘルパーの養成研修です。経験豊かな専門職のわかりやすい講義で、障がい者福祉の基礎知識・技術を学べます。研修終了後、東京都指定の修了証明書を取得できます。 日 講義 2月6日(木)・7日(金)実習 2月12日(水)から2月28日(金)のうち2日間 所 総合福

希望の家深大寺(生活介護)利用者募集
 知的障がい・行動障がいのある人を対象に生活介護サービスを提供する希望の家深大寺の4月からの利用者を募集します。
 詳細についてはお問い合わせください。
 募集期間 2月14日まで
 市内在住で、愛の手帳または障害福祉サービス受給者証をお持ちの方 日 申込書を希望の家深大寺で配布します 希望の家深大寺



社センター他 概ね60歳未満の市内在住または在勤で全日程に参加できる方 日 20人(応募者多数の場合選考あり) 費 受講料1万円、テキスト代2520円※実習にかかる費用は実費 日 申込書(調布市協で配布またはHPからダウンロード可)に必要事項を記入し1月10日(金)から1月23日(木)の午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)に本人が調布市協に持参 障がい者支援係

第36回 調布市 福祉まつり 報告 12/7~8



福祉まつりキャラクター「サニーくん」

12月7日・8日の2日間「あいはここから」をテーマに第36回調布市福祉まつりが開催されました。ここで言う「あいは他者への思いやりです。このおまつりを通して人と人との交流が生まれ、互いに支え合うまちづくりへの意識が高まることを願って、参加団体で組織する実行委員会が準備を続けてきました。

初日は市内福祉施設・福祉団体が、二日目は市内奉仕団体が出演しましたが、常に活気に溢れ人の流れが途絶えることはありませんでした。市役所入口前特設ステージも盛り上がり、福祉まつりならではのあたたかな空気が満ちていました。恒例のスタンパライーは、実行委員や市内企業のみならず、さまざまな協力で豪華景品をたくさんご用意することができ、好評でした。その他にも体験コーナーや参加型ブースを充実させ、総合福祉センターもむらさきホ

ールも、終日熱気が立ち込めていました。福祉まつりの運営は実行委員をはじめ参加団体として当日運営ボランティアなど多くの市民参加によって成り立っています。半年に及ぶ準備期間、そして当日は早朝から夕方まで運営に尽力してくださったみなさまにこの場を借りて御礼を申しあげます。またご来場くださいましたみなさまにも重ねて御礼申しあげるとともに、今後ともぜひこの調布市福祉まつりを応援くださいますようお願いいたします。

福祉のしごと 相談・面接会

自宅に近いところで、空いている時間を活かして仕事をしたい方、福祉の仕事に関心はあるけれど、まだ具体的な就職活動はしていないという方等、どなたでも気軽にお願いしたいだけの採用担当者との面接だけでなく、福祉の仕事に対する理解を広げていただく場として、相談コーナーも設置い

たします。(求人内容は東京都福祉人材センターのHPで約1週間前から公開) 1月18日(土)午後2時~4時30分(総合福祉センター) 12階(福祉の仕事に興味のある方、就職を希望される方) 無料(不要) 入退場自由(履歴書不要) 服装自由(調布市協、東京都福祉人材センター) 後(調布市、ハローワーク) 中(総務係)

《第36回調布市福祉まつり 参加団体 収益金一覧》 (順不同)

以下の団体より合計3,517,956円の収益金をいただきました。収益金は福祉団体や福祉施設等に配分されます。ご協力ありがとうございました。

Table with 4 columns: 平成25年12月7日(土), 平成25年12月8日(日), 団体名, 金額. Lists various organizations and their contribution amounts.

平成25年度 東京都、東京都社会福祉協議会及び調布市における表彰状・感謝状受賞者報告

長年、地域福祉事業やボランティア活動に貢献いただいている方に東京都、東京都社会福祉協議会及び調布市より表彰状、感謝状が贈呈されました。受賞されたみなさま、おめでとうございます。

Table listing award recipients for平成25年度, including names, organizations, and roles.

調布市民ゴルフクラブより「寄付をいただきました」 10月25日にメイプルポイントゴルフクラブで開催されたチャリティーゴルフ大会の収益金として、共同募金調布地区協力会へ15万円調布市協に15万円の募金とご寄付をいただきました。ありがとうございました。

Table titled 'ご寄付ありがとうございます' listing donors and amounts for the year-end fund drive.

Table titled '募金ありがとうございます' listing various shops and their contribution amounts to the fund drive.

ちよっふ地域福祉権利擁護センター
●判断能力が不十分な方に、福祉サービスの利用手続きや利用料の支払いなどのお手伝いをします。専用電話 042-481-7693
生活福祉資金貸付相談
●低所得者、障がい者、高齢者世帯の経済的自立と、生活の安定を図るために、貸付などの相談支援をします。
低所得者・離職者対策事業
●低所得者・離職者のための相談窓口を開設しています。また、低所得世帯の子どもの学習費負担軽減などの相談支援も行っています。
ふれあい福祉相談
●毎週水曜日 午前10時~午後3時
●毎週月曜日 午前10時~午後3時
●月曜日~金曜日 午後1時~4時
専用電話 042-481-5111

声のボランティア「こだま」のご協力により本紙音読テープを、図書館ハンディキャップサービスのご協力により点字版を作成しています。ご利用希望の方は総務係まで。